

北海道の持続的な発展に
貢献するために



皆さまには、日頃より北洋銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

当行は「北海道の洋々たる発展の礎となる銀行」という経営理念の下、CSR（企業の社会的責任）への取り組みにおいても、「全てのステークホルダーの持続的な発展に資する行動を全行で実践」することを基本方針として掲げています。また、昨年12月には、この取り組みをさらに深化させるため、「ESG取組方針」と「SDGsに係る重点取組テーマ」を制定するとともに、「北洋銀行SDGs宣言」を表明し、北海道における持続可能な社会の実現に向けて、従業員一同、全力を挙げて取り組んでおります。

その取り組みの一環として、2018年度は北海道胆振東部地震をはじめとした自然災害からの復旧・復興に貢献すべく、「北洋災害復興応援債」をお取り扱いしました。これは、お客さまが資金を調達するためにこの私募債をご利用される際、発行金額に応じて当行が寄付を行うものです。また、株式会社北海道銀行、株式会社日本政策投資銀行と連携してファンドを組成するなど、震災からの復旧・復興に取り組む皆さまの支援を行っております。

本CSRレポートでは、「SDGsに係る重点取組テーマ」である「お客さまとの共通価値の創造」「環境保全」「医療福祉」「教育文化」「ダイバーシティ」をはじめ、道内各地域での様々な取り組みをご紹介します。

今後も地域、お客さまとともに、さらなる成長および新たな価値の創造を目指してまいりますので、一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

株式会社 北洋銀行

取締役頭取 安田 光春

